

楽しさ盛りだくさん！
『おやこリズムたいそう』

リラックスの時間

身近な道具を
組み合わせて
自由に遊びな
がら、広場の
雰囲気にな
れるための時間。片付けは子
ども達の自主性にお任せ

歌とダンス

お母さんと手
をつないだり、
タッチしたり。
音に合わせて
みんなで好き
なように動く

読み聞かせ

楽さんが色々
な絵本を読ん
でくれる

絵の具あそび

足に絵の具を
塗り、紙の上
をベタベタ歩
くなど。絵の
具を使って思
い切り遊ぶ

※遊びの内容は毎回異なる

『楽笑音楽広場』の取り組みで一貫しているのは「こうしななければなら
ない」が一切ないということ。「大人
の感覚ではどうしても、美しいもの
を目指してしまうんですね。そう
ではなくて、大事にしてあげたいの
は子ども達自身の自由な発想。子ど
もが『こんなしたい！』と言いつ
たら『それおもしろいやん！』と、活
動の幅も楽しみ方もどんどん膨ら
んでいくんですよ！」（楽さん）。劇団と
聞けば、台本があつて、配役を決め
られて、という流れを想像しがちだ
が、『わお！』には大人が準備した台
本や配役などは一つもない。台本・
音楽・道具のすべてを子ども達が創
作しているのだ。自分の希望で音楽
隊、道具隊、役者隊のどこにでも入
ることができ、自分で決めたことをや
り遂げる。そうやって全員で一つの
劇をつくり上げる過程で、自分の意
見を言ったり、人の意見を聞いたり
しながら、自己表現力を高め、他者へ
の理解を深めていくのだという。

こうしなさい！は一切ナシ
子どもの感覚を最優先

「自分で考えて動く」
そんな子ども達を育てたい



広場では遊び方に制約はない。
思いのままにやりたいことに挑戦！！

「世の中に便利なものがどんどん増
えていたり、保護者がすぐに助けてし
まったり、そういうことが、実は子ど
も達によくない影響を与えることも
あるんじゃないかと感じていました。
『みんな、もっと自分で考えて動ける
はず！』と思ったのが立ち上げのき
っかけなんです」。楽さんは、以前小学校
に教員として勤めていた時に、子ども
達の表現力やコミュニケーション能
力が年々衰えているのを感じていた
そう。能力をめいっぱい伸ばしてあ
げる場所を作りたい、そんな想いで始



巻頭特集

子どもの個性をめいっぱい伸ばす場所
らくしょうおんがくひろば

楽笑音楽広場

みんなと同じことをしたい子もいれば、そうでない子もいる。一番乗りが好きな子もいれば、
ゆっくり始めたい子もいる。子ども達の個性は十人十色。歌やダンス、演劇を通して一人ひとりの
個性を育てる『楽笑音楽広場』。そこには、のびのびした表情を見せる子ども達の姿があった。



らく 楽ようこさん

『楽笑音楽広場』主宰。
子ども達からは「らくちゃん」の愛称で親しまれている。
小学校の教諭経験を活かし、
同広場で子ども達の指導
にあたりながら、教育者や
保育者のための講習会等
での講師も務めている。
自身が2児の母でもある。



アップテンポの音楽が流れ、先生
のダンスを真似て元気よく踊りだす
子ども達。お母さん達も楽しそうに
一緒に踊りだす...と思いきや、あれ
あれ？座ってじーっと先生を見てい
る子や、まったく別の動きをしてい
る子がちらほら。実はこれ、ここでは
ごくあたりまえの風景。一人ひとりの
個性を尊重しながら、大人は全力
で見守る。それが『楽笑音楽広場』の
ルールだ。そうすると、最初は何もし
たがらなかつた子が、1カ月後くら
いにふいに動き始めることがあるそ
うだ。「子どもはそれぞれに意志があ
るから、ここでは一人ひとりのペー
スを大切にしています。最初は積極
的に動けない子だって、周りを見て
いるし、ずっと吸収しているんです」
と話すのは主宰者の楽ようこさん。

子どもの意志を尊重
一人ひとりにペースがある

子どもはもちろん大人も
気付くことがある場所

めたのが『楽笑音楽広場』。「自分の子
どもが周りと同じ動きをしないと、親
はどうしても心配になってしまつて
無理矢理やらせようとする。そこを我
慢させるのが大変（笑）だから広場
では親御さんに、『放っておいて！
手を出さないで！』と言うことも多
いですね。子どもは人形じゃない。だ
から大人のものさしで測らず、もっと
自由に、個性を伸ばしてあげたい」と、
熱い想いを語ってくれた。『楽笑音楽
広場』ではいつだって、楽さんと子ど
も達がのびのびと走り回っている。そ
んな姿を目の当たりにすると、凝り固
まつてしまった大人の心もおおらか
になるかもしれない。



同年代の子ども達やお母さん達と関わることで、
視野を広げるきっかけになる

「楽笑音楽広場」では、乳児期から歌
やダンス、創作活動などを行う「子育
て支援ひろば『おやこリズムたいそ
う』」と、3歳から専門講師のもとで
本格的な表現の基礎を学べる「子ど
もの創作音楽劇団『わお！』」とい
う2種類の教室を開き、成長過程に合
わせたカリキュラムで、子ども達の表現
力、創造力、コミュニケーション能力
を伸ばすための活動を行っている。

この広場に通い始めて、それまでう
まく表現できなかった子が積極的に
しゃべりだしたり、緊張してお母さん
から離れなかつた子が、年下の子の面
倒を見てあげるようになったり。こ
こでの経験を通して驚くほど成長して
いく子もいるのだそう。

「成長の瞬間を見られるこ
とが本当に嬉しい！」と楽
さんは笑顔で語る。



会場の一つである『わお！子どものお城』（箕面市西小路）は、
子ども達自身が内装を考え、壁画を描いた

取材協力 楽笑音楽広場

〒562-0003
箕面市西小路 2-6-16 箕面ローレルハウス B201
TEL：080-4397-1245
MAIL：rakushowongakuhiroba@yahoo.co.jp

【実施スケジュールや会場情報はサイトにて随時更新中】

楽笑音楽広場

検索